

# 2026年9月期 中間連結決算説明

CMC GROUP



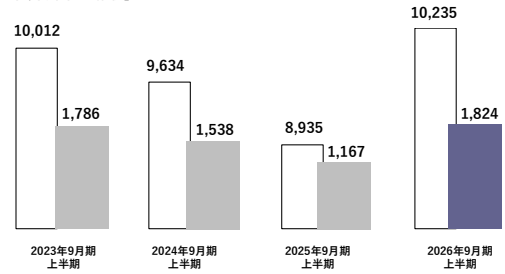
株式会社 シイエム・シイ

業績

Manuals事業の売上増加が寄与し、  
売上高、営業利益は  
前期比、予想比ともに増収増益

下期に期ズレした諸費用に加え  
不透明な市況により、通期予想は修正なし

[売上高/営業利益 推移] (百万円)

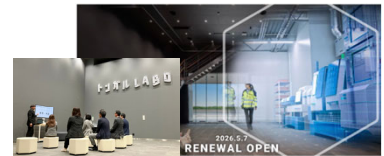


成長戦略の取組み

情報を最適なカタチで  
ご提供するため、  
生成AI技術を最大活用



トンガルLABOリニューアル  
尖端のデジタル技術体験を提供



- 1 | 業績報告
- 2 | 業績見通し
- 3 | 株主還元
- 4 | 成長戦略の取組み
- 5 | 参考資料

# 1 | 業績報告

## 前期比、予想比ともに、増収増益

	2025年9月期 上半期(実績)	2026年9月期 上半期(実績)	前期比	上半期予想比※	単位:百万円
売上高	8,935	10,235	+14.6%	+2.4%	
売上総利益	3,214	3,979	+23.8%	-	
営業利益	1,167	1,824	+56.3%	+30.4%	
営業利益率	13.1%	17.8%	4.8 <sup>ポイント</sup>	+3.8 <sup>ポイント</sup>	
経常利益	1,482	2,085	+40.6%	+39.0%	
親会社株主に 帰属する 中間純利益	980	1,416	+44.5%	+41.7%	
EPS	74.28円	109.61円	+35.33円	+32.35 <sup>ポイント</sup>	
ROE	4.7%	6.4%	+1.7 <sup>ポイント</sup>	-	

※2025年11月開示の業績予想に基づく

5

### 【売上高】

前期比14.6%増の102億35百万円。

### 【営業利益】

前期比56.3%増の18億24百万円。  
増収に加え、諸費用の支払が下期に期ズレが影響。

### 【経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益】

為替差益等により、それぞれ、  
20億85百万円、14億16百万円。

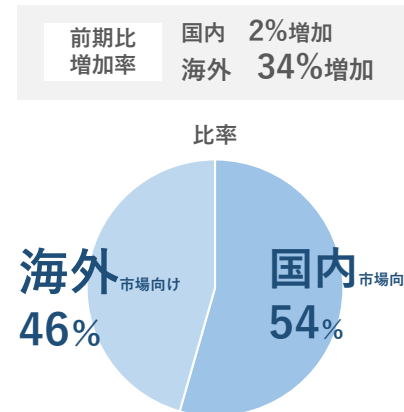
以上の結果、前期比ならびに予想比で増収増益。

## Manualsは、製品モデルサイクルが大きく影響 Knowledgeは、市況悪化もデジタル変革推進活動は順調

ご参考) 仕向け先別売上高

単位:百万円

売上高	2025年9月期 上半期		2026年9月期 上半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
Manuals	2,663	29.8%	4,065	39.7%	52.6%
Knowledge	5,870	65.7%	5,743	56.1%	▲2.2%
その他	401	4.5%	427	4.2%	6.3%



### 【Manuals】

お客さま企業の製品モデルサイクルにより、大幅な増収。

### 【Knowledge】

中国等の市況悪化があったものの、引続き、お客さま企業に寄り添った、デジタル変革推進活動は順調に推移。

ご参考) 仕向け先別売上高  
海外市場向けが前期比34%増加、  
国内市場向けが前期比2%増加。

## CMC(個別業績)の売上増加が寄与



### 【営業利益増減要因】

増収影響、特に、CMC単体の売上増加が大きく影響。  
 商材構成の変化による増益要因もあり、  
 貸金改定等、諸経費の増加はあったものの、  
 前期比で大幅な増益。

## 貸借対照表

CMC GROUP | 情報価値のサステナビリティを指して

単位:百万円

資産の部	2025年9月末	2026年3月末	差額
流動資産	17,951	18,843	+ 891
(内、現預金)	13,123	13,861	+ 738
固定資産	9,186	9,353	+ 166
資産合計	27,137	28,196	+ 1,058
負債及び純資産の部	2025年9月末	2026年3月末	差額
流動負債	3,330	3,105	▲225
固定負債	1,888	1,841	▲46
負債合計	5,218	4,947	▲271
株主資本	20,732	21,750	+ 1,017
その他	1,186	1,499	+ 312
純資産合計	21,919	23,249	+ 1,330
負債純資産合計	27,137	28,196	+ 1,058

8

## 【貸借対照表】

引き続き、ROE向上に向け、資本効率の向上をめざす。

## 2 | 業績見通し

## 通期業績予想は期初より変更なし

	2025年9月期	2026年9月期 (予想)	前期比
売上高	18,256	20,000	+9.6%
営業利益	2,694	3,000	+11.3%
営業利益率	14.8%	15.0%	+0.2 <sup>ポイント</sup>
経常利益	3,205	3,300	+2.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,149	2,200	+2.3%
EPS	164.12円	169.97円	+5.85円
ROE	10.2%	9.8%	▲0.4 <sup>ポイント</sup>

単位:百万円

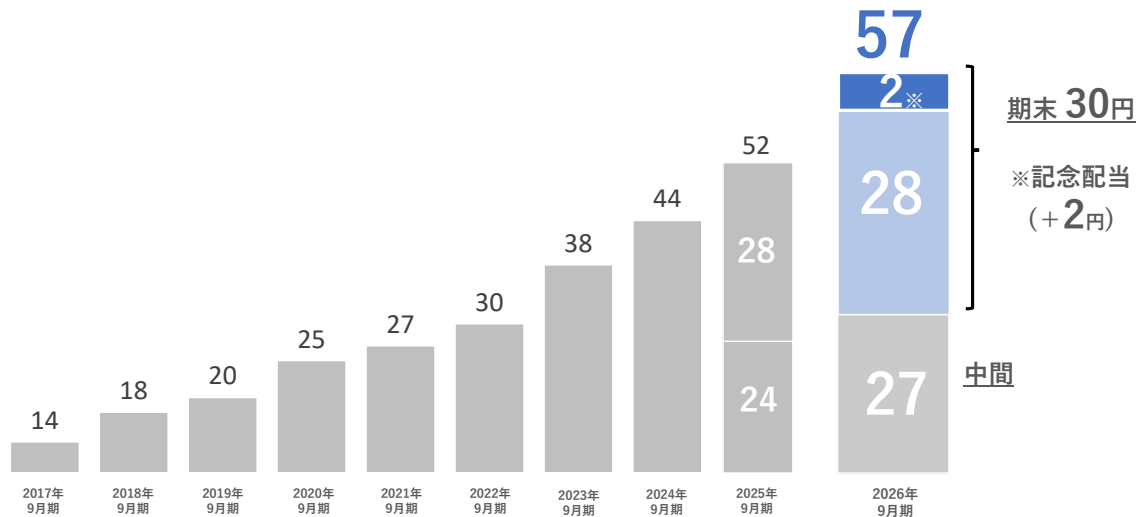
10

### 【通期業績予想】

期ズレした諸費用の支払いに加え、  
不透明な市場環境等を勘案し、期初予想を据置とする。

## 3 | 株主還元

## 名証プレミアム市場 変更上場に伴い 更なる増配を決定



### 【配当予想の修正】

記念配当2円の増配を決定。  
 期末配当は30円、中間配当27円と合わせて  
 年間配当は57円予想。

前年比で5円増配、9期連続の増配予想。

## 年間を通じて自己株取得を実施中

項目	内容	取得状況
取得期間	2025/11/12 ~2026/9/30	2026/4/30時点
株式の種類	当社普通株式	当社普通株式
株式の総数	30万株（上限）	約3.5万株
取得額の総額	6億円（上限）	約6千万円

※自己株式の取得状況に関するお知らせ  
<[https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2026/05/oshirase\\_20260507\\_1.pdf](https://www.cmc.co.jp/cms/wp-content/uploads/2026/05/oshirase_20260507_1.pdf)>

13

【年間を通じた自己株式の取得】  
取得予定枠30万株に対し、4月末で3.5万株を取得。  
今後も、機動的に取得を実施。

## 4 | 成長戦略の取組み

## 情報を最適なカタチでご提供するため 生成AI技術を最大活用！

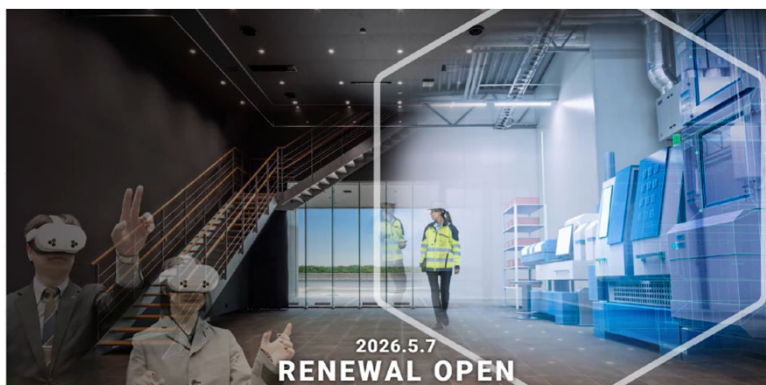


### 【情報価値サステナビリティ実現に向けて】

情報を必要とする人へ

「必要な時に」、「必要な情報を」、「最適な方法」で提供し、  
情報を最適なカタチでご提供するため、  
生成AI技術を最大限活用していく。

## 尖端のデジタル技術体験を提供 お客様のニーズに寄り添い、事業変革をご支援



新たなビジネスデザインを  
「発見(オドロキ)」×「共創(ワイガヤ)」する場

※トンガルLABO HP <<https://www.cmc-tongarulabo.jp/>>

【トンガルLABO リニューアル】  
情報を最適な形でご提供するため、  
商材検証の場である、トンガルLABOを  
「発見(オドロキ)」と「共創(ワイガヤ)」の場として、リニューアル。

尖端のデジタル技術の体験を通じて、  
お客様企業が求めるニーズを深く理解し、  
寄り添いながら事業変革をご支援。

# CMC GROUP

---

2026年9月期 第3四半期累計期間の決算発表は、  
2026年8月6日(木)を予定しております。

---

## 5 | 参考資料

沿革

CMC GROUP | 情報価値のサステナビリティを旨として

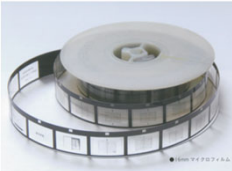
お客さま企業の  
技術情報を扱う信頼の歴史

商品知識・理解、  
ノウハウを活用

マニュアル制作（モノづくり） &  
お客さま企業の戦略支援（コトづくり）へ

モノづくり(制作)

コトづくり(体験・体感)



書面や図面を微小サイズに縮小し、  
フィルムで記録したもの



取扱説明書、修理書などの原稿(データ)制作



技術、特定業務の棚卸支援



商品研修会



展示会の支援 (VR活用)



マイクロ  
フィルム



印刷



技術マニュアル



業務標準：  
カンコツ・技能の棚卸し



人財育成：  
従業員への教育



販売戦略：  
消費者への  
認知向上

マニュアル制作

印刷

1962

1970

2000

2010

2020

19

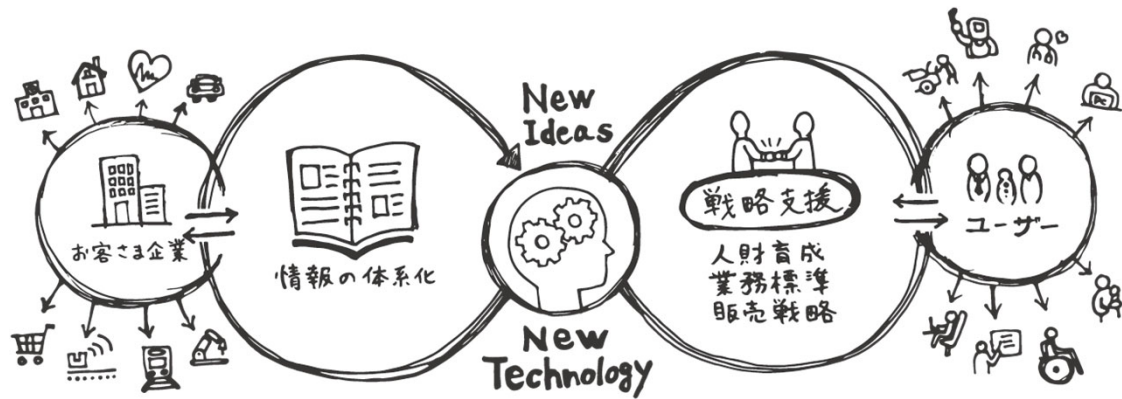
・企業（商材）の寿命は約30年。  
お客さま企業の技術情報を扱い続けながら、時代の変化に対応し、商材を変化。

モノづくり：マイクロフィルムにはじまり、印刷、技術マニュアルなど  
コトづくり：業務標準、人財育成、販売戦略など  
業界拡大：モビリティ・製造業・サービス業

・情報を必要とする人へ  
「必要な時に、最適な方法で、必要とする」情報を伝える、という  
ビジネスの本質は変えず、時代に合った形にビジネスモデルを変革・成長させる。

「マニュアル制作」を通じて  
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて  
ユーザーを深く理解する

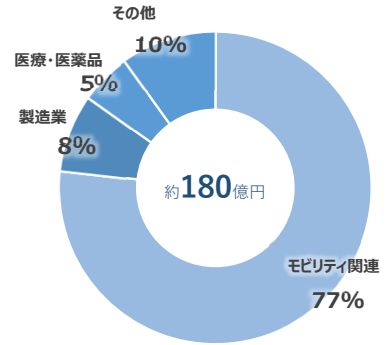
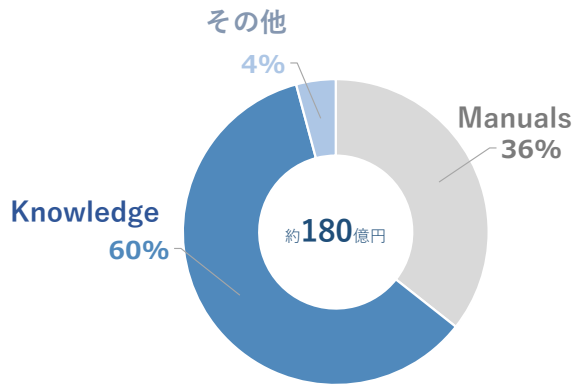


このサイクルを回し続けることで、  
お客さま企業を全面的にサポートし、行動変容に導く

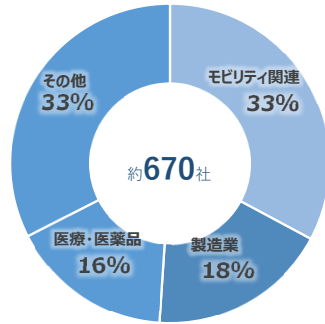
【当社グループのビジネスモデル戦略】

- ・ 「情報の体系化」とは、  
技術情報・お客さま情報・製品知識・現場でのカンコツなど、  
お客さまを深く理解すること。
- ・ 「戦略支援」とは、  
「情報の体系化」で培ったノウハウを活用し、  
人財育成・業務標準・販売戦略などを通じて、  
お客さま企業を全面的にサポートすること。

売上構成 |



顧客構成 |



## North America

### アメリカ



CMC PRODUCTIONS USA, INC.

## Europe

### ポーランド



CMC Group Poland Sp. zo.o.

## Asia

### 中国



広州国超森茂森信息科技有限公司  
北京国超森茂森网络科技有限公司

### オランダ



CMC Group Europe B.V.

### 台湾



CMC Group Taiwan Co., Ltd.

海外

7ヶ国 10拠点

### フランス



CMC Group Europe B.V.

### タイ



CMC GROUP ASIA CO., LTD.

## 経営指標

CMC GROUP 情報価値のサステナビリティを目指して

連結損益計算書	単位	23年9月期通期	24年9月期通期	25年9月期通期	26年9月期 予想
売上高	百万円	18,451	19,523	18,256	20,000
売上総利益	百万円	6,858	7,275	6,904	—
営業利益	百万円	2,617	2,975	2,694	3,000
経常利益	百万円	2,873	3,182	3,205	3,300
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,762	2,078	2,149	2,200
売上総利益率	%	37.2	37.3	37.8	—
営業利益率	%	14.2	15.2	14.8	15.0
経常利益率	%	15.6	16.3	17.6	16.5
当期純利益率 ※1	%	9.6	10.6	11.8	11.0

※1 当期純利益率 = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 売上高

その他の指標	単位	23年9月期通期	24年9月期通期	25年9月期通期
BPS(1株当たり純資産額)	円	1,428.67	1,554.78	1,667.76
EPS(1株当たり当期純利益)	円	132.97	156.72	164.12
ROE	%	9.7	10.5	10.2
ROA	%	12.1	12.4	12.0
PER	倍	10.7	7.6	10.4
配当性向	%	28.6	28.1	31.7
従業員数	名	925	862	825

この資料は、株式会社シイエム・シイ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**【お問い合わせ先】**

株式会社シイエム・シイ 事業戦略部 戦略企画室 IR担当 052-322-3386

IRサイト <https://www.cmc.co.jp/ir/>